

## 令和元年度 松枯れ対策の実施について(環境省)

昨年度に引き続き、世界遺産地域内で松枯れが確認されたため、生物多様性及び景観保全を目的として地域周辺において伐倒・除去などの対策を実施する。

なお、対策は松枯れ対策連絡協議会屋久島支部会の中で役割分担をした上で実施しており、本年度は世界遺産地域周辺の対策実施について、当所に協議があったもの。

### <現状>

- ・昨年度に比べて遺産地域内の枯死したクロマツ、ヤクタネゴヨウが増加。(図1)
- ・遺産地域では、県道沿いからおよそ 100 本程度確認。

### <対策>

- ・県道沿いについては、伐倒搬出。搬出材はチップ工場等にて受け入れ予定。
- ・搬出困難な地域は、新規的な防除手法であるビニールシートで覆う方法(図2)を実施予定。

図1：遺産地域周辺松枯れ状況の推移

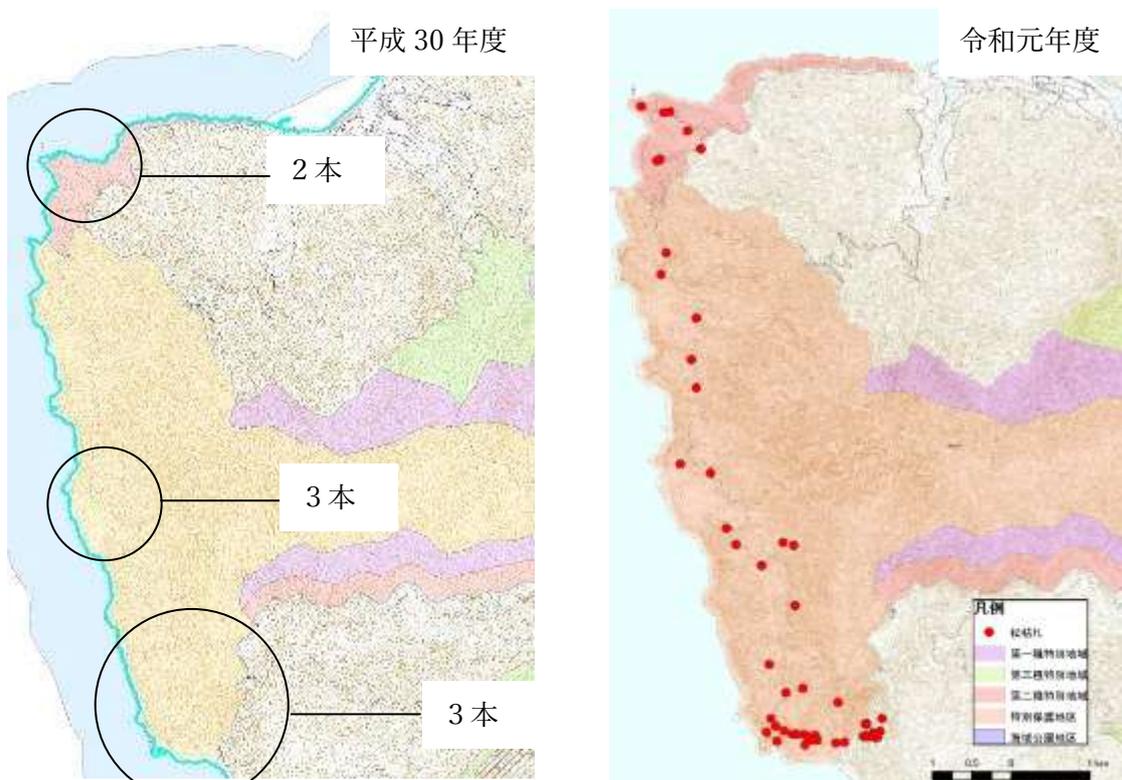


図2：ビニールシート工法

伐倒した木を玉切りにして集積後、ビニールシートで被う。カミキリの走光性を利用し、ビニールシート内部に設置した粘着シートで、木材内部に潜むマツノマダラカミキリを羽化した後に捕獲するもの。

